

## 経済建設 常任委員会

### 新たな支援事業

◎事業内容と対象者は。

▲漁業者が経営改善をはかるために機器の購入などに必要な経費に対して支援を行う。対象は20トン未満の漁船で、65歳以下。年間90日以上の出漁などの条件を満たせば70歳以下も対象とする。

農林水産課

### 安心な道づくり

◎事業内容と平成31年度の設置予定は。

▲歩道利用者が安心安全に利用できるよう、街灯が設置されていない歩道、主に通学路に街灯を新設するもの。全体計画では150灯設置し、平成31年度は50灯の設置を予定している。

建設課

### 広域観光連携

◎今後の観光振興は。

▲大山開山1300年祭実行委員会が解散後も経済団体との連携を一過性に終わらせないために、新たな広域連携体制を計画している。将来ビジョンや観光戦略を積極的に提示し、圏域が一体となった観光振興に取り組む。

観光課

### 工事が予定される急傾斜地などを視察



松河原の工事実施予定地

3月6、7、8日の3日間、所管する各課から平成31年度当初予算について説明を受け、付託されたすべての議案を可とすべきとした。8日には現地調査を行い、畜産クラスター事業の進捗よく確認、工事完了した町道退休寺線の確認を行った。また、町道下坪田山村線、町道安原淀江線、安心な道づくり街灯設置事業、単県急傾斜地崩壊対策事業など、平成31年度に事業実施予定の現場を確認した。

### 山香荘

◎山香荘の今後は。

▲くれハウスとバンガローは利活用を希望する団体がある。賃貸、売却など、最善の方法を検討していく。

観光課

### 持続可能な施設整備

◎公共下水道の施設維持の今後は。

▲長寿命化計画の国からの補助は平成32年度で終了となる。このため新たな計画として、ストックマネジメント計画の策定をする。この計画は社会背景などを鑑み、より長期スパンで施設の維持管理を計画するものである。

水道課

### ナラ枯れ対策

◎予算減は被害が減ってきたからか。

▲ペットボトルトラップにより、平成30年度は例年より200万匹多い500万匹の害虫を捕獲した。ヘリコプター探査でも被害木が減ってきたことを確認した。

農林水産課